

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
法と暮らし	1年次 前期	必修	講義	1単位（15時間）	増井喜久士 ※
授 業 概 要					
<p>法とは何か、法が私たちの暮らしとどのように結びついているのか等、法に関する基礎的知識を学ぶ。特に、日本国憲法の概要と課題について基本的理解が可能となることを目的とする。</p>					
到 達 目 標					
<p>1. 社会生活における規範とその重要性を理解することができる。  2. 法の種類について、基本的知識を理解することができる。  3. 日本国憲法の概要について、基本的知識を理解することができる。  4. 日本国憲法に関する現代的課題について、理解することができる。</p>					
回	学 習 内 容				担当教員
1-8	<p>1. 社会生活における規範とは？  2. 法の種類  1) 法とは何か？  2) 法の種類（成文法（法規）の種類、不文法の種類、公法と私法、実体法と手続法、法の効力の優劣、法の形式）  3) 法の分類  3. 日本国憲法の概要  1) 憲法の歴史  2) 三大原則（基本的人権の尊重、平和主義、国民主権）  3) 「人権」について  4) 統治機構（国家権力の三権（司法、立法、行政）、財政、地方自治、憲法改正）  4. 日本国憲法に関する現代的課題</p>				増井喜久士 ※
学 習 方 法					
<p>広く新聞を読み、社会で起きていることに関心を持つ。  法、法学の基礎、考え方を理解するためには、最初は忍耐が必要である。こつこつとテキストの予習復習を重ね、講義時の配付資料と共に身近な法を意識することで、学習を深める。</p>					
評 価 方 法					
<p>〔評価方法〕  科目修了試験</p>					
先 修 科 目					
なし					
教 科 書、参 考 書					
<p>〔教科書〕  いちばんやさしい憲法入門          初宿 正典、高橋 正俊、米沢 広一、棟居 快行          有斐閣</p>					